株式相場低調で 東証が減収減益

4－6月期決算

東京証券取引所が二十六日発表した二〇〇五年四―六月期連結決算は、株式相場が低調で、一般企業の売上高に当たる営業収益は前年同期比3・7％減の百三十三億円、純利益は26・7％減の二十一億円と、減収減益となった。

一日当たりの平均売買代金が前年同期の一兆五千百十八億円から一兆二千六百五十五億円に大きく落ち込んだのが主な要因。旧売買システムの除却損で八億円の特別損失を計上した。

また東証は同日、株式売買システムの能力を増強すると発表した。投資額は約十二億円。

店舗改造プロジェクト 迅速再生へきょう発足

ダイエー

経営再建中のダイエー

県内企業4割が

個人情報保護 取り組み

長野経済研究所（長野市）は二十六日、個人情報保護対策の取り組み状況について県内企業を対象に行ったアンケート調査の結果をまとめた。対策について「既に完了した」とした企業が3・9％、「現在取り組んでおり、今後も継続」は36・4％で、対策を取っている企業が合わせて四割を占めた。

調査は、四月の個人

保護法の全面施実施。六月中旬にかけて八百対象に郵送で%の四百四十社得た。

まだ対策を施「今後取り組業は39・5%。後の実施予定はえたのは18・6定がない企業に

竜王観光

支援「複数名」

債権者説明会

下高井郡山ノ内町でスキー場「竜王スキーパーク」を経営し、このほど負債約七十億円で東京地裁に民事再生法の適用を申請した竜王観光（下高井郡山ノ内町）は二十六日、債権者説明会を長野市内のホテルで開いた。申請代理人の松田純一弁護士（東京）は「複数のスポンサー（支援企業）候補が名乗りを上げている」と述べた。

説明会には約二十人が出席。松田弁護士は再生法申請に至った経過を説明し、「信頼できるスポンサー選びに努め、債権者の理解を得ながら、スキーシーズンに間に合うよう早めに再生手続きを進めたい」と強調した。

説明会終了後、同弁護士は「現在は金融機関など債権者に理解を求めている段階で、具体的なスポンサー候補はまだ明らかにすることはできない」と述べた。

百万円、純利益は33
8%増の二十二億二千
百万円となった。
地域別の売上高は、国
が12・4%増の百五十
億四千百万円、北米
4・3%増の百五億六
六百万円、アジアが50
6%増の九十八億七千
百万円。
単体は、売上高二百二
八億百万円、経常利益
五億六千百万円、当期
益十億二千八百万円。
連結の通期業績予想
常利益百六十億円、純
益七十億円を見込んで
る。

★エムケー精工四半期
業績

エムケー精工（千曲市）
二十六日、二〇〇六年
月期の第1・四半期の
績を発表した。洗車機
LED（発光ダイオー
表示機の販売が伸び、
会社五社を含む連結売
高は前年同期比12・7

で、公平感がない
が理解が得られな
い

★デジタル・スパイス
が401k導入

液晶関連装置を中心にした制御ソフト開発などのデジタル・スパイス（諏訪市）は二十六日、確定拠出年金（日本版401k）を利用した退職金制度を八月一日から導入すると発表した。

同社は創業四年で、人材確保も狙いに日本版401kを導入。資金運用の情報提供などをする運営管理機関は、八十二銀行（長野市）と東京海上日動火災保険（東京）に委託する。対象となる従業員は約二十人。

★創内での展示商談会
の出展社募集

東京の大田区産業プラザPi○（ピオ）で九月十五、十六日、県内中小

740	→	エノキダケ（100g）						
815	→	京浜	18	15	13	15	13	10 →
660	→	中京	19	16	15	15	12	10 →
		京阪神	20	17	15	13	12	11 →
750	→	九州	21	20	20			↘
755	↘	信越	19	14	12	13	13	13 →
		ヤナギダケ（ほんしめじ）（100g）						
115	↘	京浜	25	22	18			→
94	→	中京	27	24	20			→

京阪神	1900	1650	1500	1500	1
信越	2020	1800	1765	1635	1
ブルーン（400g）					
京浜	150	190	180	180	
中京	260	225	200	200	
京阪神	300	280	260	260	
信越	252	225	220	220	
巨峰（350g）					
京浜	377	350	340	330	
中京	385	350	343	330	